

北イタリア治安情勢通報

～先月に続きミラノ中央駅で、邦人被害の強盗致傷事件発生！～

本年1月12日（土）にミラノ中央駅地下通路で、邦人男性を被害者とする強盗致傷事件が発生したのに続き、2月1日（土）夜、同駅前において、邦人女性を被害者とする同種事件が発生しました。

同駅構内及び周辺では、歴年スリ等の盗難被害が多く、本年に入ってからも当館への被害報告が絶えません。

同駅をご利用される場合や駅周辺を通る際は、「自分は狙われている」との危機意識を持ち、夜間帯は利用を避けるなど最大限の注意を払ってください。

1. 犯人像

アフリカ系と思われる男性2人組、※ 1月の事件とは別人と史料

2. 被害の状況

本年2月1日（土）午後10時30分頃、ミラノ中央駅前広場を邦人女性（出張者、30歳代、被害者）が一人で歩いていたところ、外国人男性2人組に背後より襲われ、羽交い締めになされた後に押し倒され、所携のバッグ及びポケットの在中品を全て奪取された。また、その際に首及び足に打撲等の怪我を負った模様（被害当時、現場付近に人通りがあったかは不明。）。

3. アドバイス

○ 「自分に限っては大丈夫」という意識を捨てる。

「これまで犯罪被害に遭ったことがないから」「過去にもミラノに来たが大丈夫だった」との意識は捨てましょう。これまで被害に遭わなかったのは、偶然かもしれません。ミラノ市内では、移民とおぼしき人物や物乞

いをする姿が以前より多くなったとの声もあり、治安情勢も変化しております。**最新の情報入手に努め、「私は狙われている」との危機管理意識を持ちましょう。**

○ **華美な身なりは控え、万が一の際は、身の安全を第一に**

犯罪者に狙われないことが被害防止の要諦ですが、裕福なイメージが付きまとう邦人はすでに財産犯罪のターゲットとしてハンデを負っています。さらに高級品とわかるバックや装飾品を身につけていると、犯罪者は格好のターゲットとして人気のない場所まで尾行するなど犯行の機会を伺うでしょう。

華美な身なりは控えるとともに、万が一被害に遭った場合でも被害を最小限にするため、**多額の現金を持ち歩かない、高級時計等装飾品を身につけない**ようにしましょう。

また、犯罪者の多くは凶器を所持している可能性があります。万が一、脅迫等にあった場合には、**生命、身体の安全を第一に考え**、無理に抵抗しないようにしましょう。

○ **夜間帯、ミラノ中央駅及びその周辺に1人で近づかない。**

同駅構内及び周辺には移民やジプシー風の者が多数おり、その近くを通るとこれらの者からの視線を感じます。夜間帯は近づかないことがベストですが、どうしても一人で通る必要がある場合には、**警察・軍隊が警戒している箇所や人通りのある場所を選定し、携帯電話を使用しないなど最大限周囲に注意を払いながら足早に移動**しましょう。

本通報に関する問い合わせ先

総領事館代表電話：02-6241141 info@ml.mofa.go.jp